

サロベツ湿原センター発・“旬”を伝える

サロベツ花だより

No.20

今のおすすめは ウメバチソウ です



【発見難易度】 白色の花です

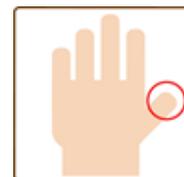
★★★★☆☆ ニシキギ科

【花の高さ】



中 (10~30cm程度)

【花の大きさ】



親指の先くらい

【漢字：梅鉢草】

その名の通り、梅の花に似た白く美しい花を咲かせます。開花後、雄しべを1日に1本ずつ立てるため、そこから各花の開花からの日数を知ることができます。草陰に可憐に咲く花を見つけて、秋の深まりを感じてみてください。



＜約2cm＞

一周約 1km

所要時間30~40分

秋の虫の声をききながら
散策を楽しんでください

エゾリンドウ リンドウ科 咲いています



【漢字：蝦夷竜胆】

秋のサロベツ湿原を代表する花です。茎の下の方まで、釣鐘状の花を咲かせます。深く上品な紫の花が、湿原の景観の中で、アクセントになります。

ミヤマアキノキリンソウ キク科 咲いています



【漢字：深山秋麒麟草】

黄色く可愛い花をたくさん咲かせます。背丈は比較的高く、花も目立つため、見つけるのは難しくありません。

オオヒシクイ カモ科 見られます



【漢字：大菱喰】

オオヒシクイは秋に大陸から渡ってくる渡り鳥です。サロベツは中継地で、沼や草地で休息しつつ栄養を蓄えます。青空をバックに、V字型の隊列を組んで飛ぶ姿は、見ごたえがあります。

【発行】 サロベツの大地とあなたをむすぶ
認定 NPO 法人サロベツ・エコ・ネットワーク

TEL 0162-82-3950 FAX 0162-73-0360

Eメール info@sarobetsu.or.jp

ホームページ『サロエコ』で検索

http://www.sarobetsu.or.jp/

Facebook も見てね!